

スーパーコンピュータ「富岳」をより簡単な申請ですぐに使える、 試行課題のファーストタッチオプションの開始について

スーパーコンピュータ「富岳」は昨年 3 月に共用を開始し様々な利用成果が創出されています。このたび「富岳」をさらに簡単に利用できる枠組みとして、「試行課題(ファーストタッチオプション)」を追加し、令和 4 年 1 月 27 日から募集を開始します。ファーストタッチオプションは Web からこれまでよりさらに簡単な申請で、最短1週間で利用を開始でき、アプリケーションソフトウェアの動作・性能確認やお試し計算等が行えます。

高度情報科学技術研究機構(理事長 田島保英)は、スーパーコンピュータ「富岳」^{(*)1}の登録施設利用促進機関(登録機関)として、「富岳」の利用研究課題の募集、選定や利用支援を実施しています。

「富岳」では大規模計算のための年二回の課題募集と、計算のニーズに即座に対応可能な随時募集を実施しています。試行課題は随時募集の一つとして共用開始から実施しており、これまでにアカデミアから 54 件、産業界から 23 件の申請が採択されています。(2022 年 1 月 25 日時点)

令和 4 年 1 月 27 日から、1,000 ノード時間以下の計算資源量で試行課題を申請する場合は、利用手続きを簡素化したファーストタッチオプションが利用可能になります。ファーストタッチオプションは、課題申請書を作成・提出する必要が無く、利用報告書の様式は簡易版をさらに簡単にしました。

このオプションによって、「富岳」利用の感触をつかんだ利用者が「富岳」の本格的な利用に進むことが期待されます。

課題募集の概要を以下に示します。

募集の詳細は HPCI ポータルサイト(https://www.hpci-office.jp/pages/fugaku_trial) を参照してください。

<課題募集の概要>

・募集する課題の種類

一般試行課題: 主としてアカデミアからによる利用を想定した試行課題

産業試行課題: 産業界による利用を想定した試行課題

・試行課題と試行課題(ファーストタッチオプション)の関係

課題種類	試行課題	試行課題(ファーストタッチオプション)
計算機資源	理化学研究所 計算科学研究センター スーパーコンピュータ「富岳」	
計算資源量	最大 10 万ノード時間 ^{(*)2}	1,000 ノード時間(固定) ^{(*)2}
利用期間	最長 6 ヶ月	最長 3 ヶ月
課題申請	Web 入力	Web 入力
課題申請書	簡易版(A4・2 ページ程度)	無し
利用報告書	簡易版(A4・2 ページ程度)	Web 入力(専用フォーマット)
成果公開	論文発表等の成果公開義務はありません。	
審査期間	1~2 週間程度	1 週間程度

(*1)スーパーコンピュータ「富岳」

スーパーコンピュータ「京」の後継機として理化学研究所と富士通が共同で開発・整備した計算機。社会的・科学的課題の解決で日本の成長に貢献し、世界をリードする成果を生み出すことを目的とし、電力性能、計算性能、ユーザーの利便性・使い勝手の良さ、画期的な成果創出、ビッグデータやAIの加速機能の総合力において世界最高レベルのスーパーコンピュータ。

15万8976個の中央演算装置(CPU)を搭載し、1秒間に約44京2010兆回の計算が可能。2020年6月と11月、2021年6月と11月に世界のスパコンランキング「TOP500」「HPCG」「HPL-AI」「Graph500」で4期連続の世界一位を獲得した。

(*2)ノード時間

計算機を共有して利用するときの単位。利用する計算ノード数(「富岳」ではCPU数と同じ)と計算時間の積で表現する。例として1,000ノード時間の利用が可能ならば、1ノードを1,000時間利用することも、1,000ノードを1時間利用することも可能。

◆問い合わせ先

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 神戸センター 広報部 内山、中山

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-2

TEL:078-599-9511 FAX:078-599-9513

E-mail: koho@hpci-office.jp

ヘルプデスク:

TEL: 078-940-5795 FAX: 078-304-4959 E-mail: helpdesk@hpci-office.jp